

# インターンシップセンター広告班

20B816 嶋崎志遥 20B824 長崎優希音

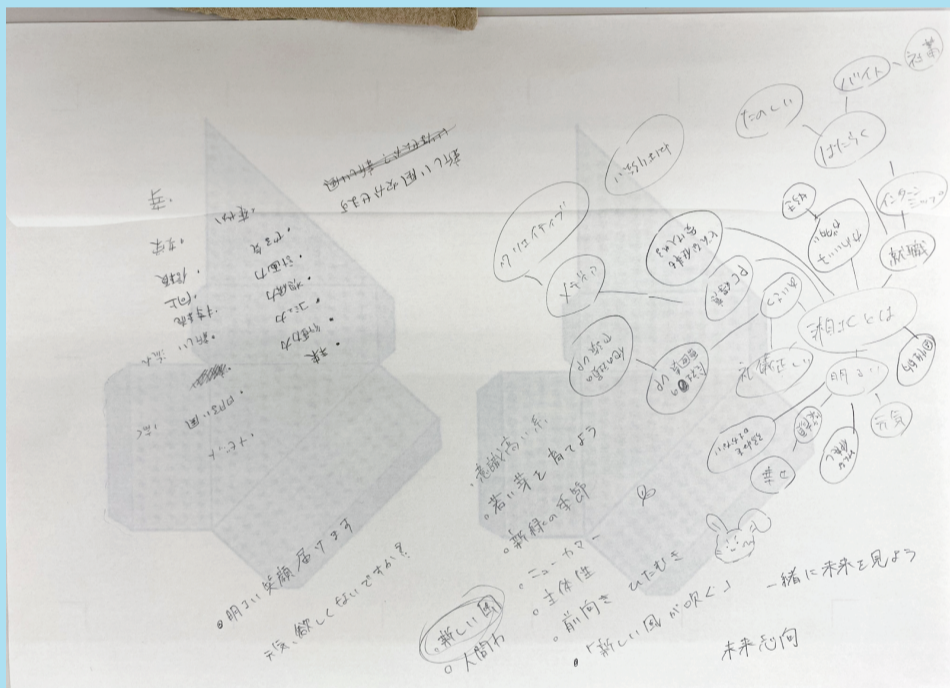
**活動目標：** 企業の方がインターンシップを受け入れたいくなるような広告の制作  
企業の方に湘北短期大学の存在を知ってもらう

今回、インターンシップセンターから依頼を受け、厚木商工会議所が月に一回発行している情報誌の9月号に掲載するための広告を制作しました。厚木市の企業の方が、湘北生のインターンシップを受け入れたいくなるような広告になるよう、今までの授業等で学んだ知識や技術を、フルに活用して制作しました。特に、昨年のインターンシップで使われるはずだったロゴがあったので、これを活かしたいと思い、デザインをしました。



## 活動スケジュール

- 7月6日 第一回打ち合わせ  
…詳細の確認
- 7月13日 第二回打ち合わせ  
…第一案の提出
- 7月20日 第三回打ち合わせ  
…修正案の確認  
キャッチコピーについて
- 7月21日 最終案提出



授業で学んだ  
マインドマップを用いて、  
キャッチコピーを考えました。

「湘北とは・・・？」から連想して、インターンシップや、働くことに対するイメージを膨らませていきました。

最終的に、右の4つのアイデアを参考に、3つのキャッチコピーを配置したデータを、インターンシップセンターの会議向けに提出しました。

## キャッチコピー案

- ・ 明るい笑顔届けます
- ・ 新しい風が吹く
- ・ 新しい風吹かせます
- ・ 若い芽を育てよう

## 第一案

- ・ 写真とロゴを配置
- ・ 学生と企業モチーフの図形が握手をしていることにより、どちらにも利点があることを表現



## 第二案

- ・ 写真を変更し、ロゴを大きく配置
- ・ キャッチコピーを入れるためにデザインを修正



## 完成版

# 湘北 インターンシップ!

shohoku internship

## 受け入れ先募集

吹かせます、新しい風

2019年度実績  
インターンシップ参加率  
**98.6%**

**企業側のメリット**

- インターンシップがきっかけとなり、採用につながることがあります
- 学生に会社を知ってもらう機会になります

**参加した学生の声**

- 地元の厚木にこんな素敵な会社があるということを知りました
- 働くことに対するイメージを持つことができました

**お問い合わせ先**

湘北短期大学  
インターンシップセンター

〒243-8501 神奈川県厚木市温水 428  
☎ 046-250-8931  
✉ internship-sect@shohoku.ac.jp

**問い合わせ先**

〒243-8501 神奈川県厚木市温水 428  
☎ 046-250-8931  
✉ Internship-sect@shohoku.ac.jp